

神戸新聞

平成25年6月11日

朝刊

兵庫発共済
全国展開を



兵庫選挙区
自民・末松氏

自民党の末松信介参院議員(57)が、このほど開かれた災害対策特別委員会で、阪神・淡路大震災を教訓に兵庫県が創設した住宅再建共済制度(フェニックス共済)について「全国で導入を」と訴えた。

阪神・淡路では県内被害額の約6割が住宅関連だったとして、「被災者生活再建支援制度

と地震保険だけでは足りない」と強調。同共済の必要性をアピールした。

給付と負担のバランスなどの課題を挙げ「導入にはかなりハードルが高い」とした古屋圭司防災担当相の答弁には、「(社会)保険に近い仕組みを考えておかないと。首都直下地震や東南海、南海地震などに耐えられるのか」と指摘。介護保険制度なども引き合いに「社会全体でそれぞれが助け合う仕組みとして、ぜひとらえてほしい」と重ねて提起した。(段 貴則)